

川崎市長に要望書

成人式は二十歳を対象に

二月二十七日川崎市役所を丸山理事が訪問

川崎市に本部を構え、分社経営を推進中の、まるやま・京彩グループ（社員数四二〇名、店舗数四十七、代表 丸山 実）は二月二十七日、川崎市役所こども未来局の袖山洋一局長を訪ねた。

これは、民法の改正により二〇二二年四月から成人年齢が二十歳から十八歳に変更になることを受けて、同グループが加盟している日本きもの連盟を母体とする「二十才（はたち）」の祝典国民推進会議」の呼びかけで、「成人式」は従来通り二十歳での実施を、川崎市長ならびに、川崎市議会議長、川崎市教育委員会教育長あてに嘆願したものだ。嘆願の内容は、仮に一八歳で成人式を実施した場合、高校から大学等への進学時経済負担に加え、晴れ着購入負担が重なることは、きもの需要の減退につながるものと要望書をまとめ、川

崎市在住の有識者一〇名の賛同書をまとめ上げ訴えた。

賛同者の推進役となったのは、自由が丘店のお客様でもある内海陽雪様のご尽力によるもので、川崎市中原区在住の文化有識者一〇人の賛同者を集めて頂いた。席上、丸山実理事は「成人式は、日本の伝統儀式として根付いている文化です。七〇年という歳月を経て発展してきており、学業や仕事が落ち着いた頃に成人式を行う事は、意義深いものがあると思います」と説明した。

袖山局長は「今年一月の賀詞交換会では、市長がきもの姿で登壇されており、きものへの思い入れが強いのではないですか。成人式は親の卒業式でもあります。飲酒や喫煙も従来とおり二十歳からですから」と話していた。

二十歳で成人式可決の市は次の八市。

逗子市（神奈川県）2018/7/18
蕨市（埼玉県）2018/11/22
栃木市（栃木県）2019/2
京都市（京都府）2018/9/22
高松市（香川県）2018/1/8
豊明市（愛知県）2019/1/8
豊田市（愛知県）2019/1/8
岡崎市（愛知県）2019/2
また要望中の市は

苫小牧市（北海道）2019/1/22
岐阜市（岐阜県）2019/2/1
豊川市（愛知県）2018/12/30
の三市となっている。
今後、まるやま・京彩グループでは自由が丘店、所沢店、海老名店、大宮駅前店においても追隨して推進する予定。



袖山局長に要望書を手渡す
丸山理事（右）